

地域・企業の協働による新たな桜の名所づくり！

桜の苗木約50本を植樹しました

3月27日に本田技研工業株式会社埼玉製作所寄居完成車工場の敷地内で桜の苗木の植樹が行われました。植樹は、同社埼玉製作所の集約を機に地域との連携を深めることで、交流やにぎわいを創出し、地域と企業が共に発展していくことなどを目的とした取り組みの一環として行われたものです。当日は、同社の関係者ならびに従業員有志、一年中桜に出会える町よりい実行委員会(大久保和勇会長)および男衾自然公園管理組合(福島雪男組合長)の皆さん40人が参加し、ヤマザクラなど約50本の苗木を植樹しました。苗木は、公益財団法人日本さくらの会が実施している「宝くじ桜寄贈事業」により寄贈されたものです。植樹した桜は、みなみ寄居駅など工場の敷地外からの眺望がよい場所にあります。参加者からは「多くの皆さんに桜を楽しんでほしい」、「新たな桜の名所になれば」などの声が聞かれました。



町消防団の団長を新たに任命！

災害は、待ったなしです

町消防団の団長の任期満了に伴い、4月1日から、津久井大雄さん(中町)が新しい団長となりました。就任に当たり、津久井団長は「火災は減少傾向ですが、全国各地で大規模な自然災害が増加しています。歴代の団長および諸先輩方が築いた伝統を継承しながら、コロナ禍の中で令和の時代に合った消防団を築き上げ、消防団活動を通じて元気で安全なまちづくりに協力したい」と話してくれました。



松本利幸さんが功労賞受賞！

埼玉県野球連盟表彰

埼玉県野球連盟寄居支部所属の松本利幸さん(立原)に、埼玉県野球連盟より功労賞が贈られました。松本さんは、昭和55年から40年の長きにわたり、選手および少年野球指導者として地域のスポーツの発展に尽力し、平成7年から現在まで、町内学童少年野球チームの指導者を務め、青少年の健全育成に貢献されました。また、寄居町野球連盟理事長として、連盟の運営に積極的に参加し、軟式野球の発展に寄与されました。これらの功績が評価され、今回の受賞となりました。



史跡鉢形城跡現地説明会を開催！

新発見に驚きの声あがる

3月19日から21日に史跡鉢形城跡の発掘調査状況を公開するため、現地説明会を開催しました。新型コロナウイルスの感染予防対策のため、事前申込制で3日間に分けて開催するという初めての試みでしたが、町内外から延べ152人の参加がありました。最終日の21日は、あいにくの空模様でしたが、参加された方々は質問を交えながら、新たに発見された門跡や石積などの遺構を熱心に見学されていました。



説明会の様子



発見された虎口と門跡



虎口全体

2人が全国大会に出場！

第22回全国高等学校選抜ラグビー大会

3月25日から31日に熊谷市で開催された第22回全国高等学校選抜ラグビー大会に、熊谷工業高校3年の青木潤斗さん(城南中出身)と流通経済大学付属柏高校3年の鈴木孝昌さん(寄居中出身)が出場しました。



青木潤斗さんコメント

結果は初戦敗退でしたが、全国大会の舞台で戦ってみて、あらためて自分にとっての課題を見つけることができ、とてもよかったです。半年後に開催される花園にも出場して、上位に食い込めるようチーム全員で頑張っていきたいです。



鈴木孝昌さんコメント

全国選抜の結果はベスト16でした。新チームが始まり、この大会を通して得たことを次の関東大会、花園へとつなげて優勝目指し頑張ります。